

琉球弧における防衛施設整備と環境問題

～復帰 50 年の沖縄を問う～

本年 2022 年は、沖縄の本土復帰 50 年の節目の年である。復帰の際の沖縄のねがいは軍事基地のない沖縄であったが、はたしてその願いは実現されただろうか？国土面積の 0.6%を占めるに過ぎない沖縄県に 70.3%の米軍基地が集中している現実、明らかに沖縄のねがいを踏みにじっている。

そしていま琉球弧では、尖閣問題以降の中国脅威論に基づく自衛隊の南西シフトにより、急速に軍事要塞化が進んでいる。辺野古新基地をはじめとした一連の防衛施設整備に伴う環境問題に加え、土地規制法のような人権問題も懸念されている。ウクライナ危機に便乗して、「台湾有事」は「日本有事」であるとして琉球弧を再び戦禍にまみれさせることを躊躇わない議論が横行している。これは日本社会全体が直面する危機、民主主義の危機ではないだろうか。

日本環境会議は、この問題に環境の視点などから光りをあてるため、特別シンポジウムを開催する。

開催日： 6月25日（土）午後1時30分～5時
主催： 日本環境会議・沖縄環境ネットワーク
会場： 沖縄船員会館（とまりんから徒歩5分）
資料代： 500円

プログラム

【第一部】 基調講演

- 宮本憲一（日本環境会議名誉理事長）「沖縄の本土復帰 50 年に思う」

【第二部】 報告

- 桜井国俊（沖縄大学名誉教授）「沖縄は訴える」
- 川瀬光義（京都府立大学名誉教授）「南西諸島の軍事要塞化の背後にある財政の軍事化」

【第三部】 「ノーモア沖縄戦 命どう宝の会」からの問題提起

- 山城博治（平和運動家、「ノーモア沖縄戦 命どう宝の会」共同代表）
 - 宮城晴美（沖縄女性史家、「ノーモア沖縄戦 命どう宝の会」共同代表）
- （進行：宮本憲一・桜井国俊）

★当日、車で来場される方は、とまりん有料駐車場をご利用下さい。

★沖縄特別シンポジウムはオンラインでも配信します（無料）。利用されたい方は次の URL からお申し込み下さい。
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_-MfEIA0KTU2QxijNcfwAGA

★日本環境会議は沖縄特別シンポジウムの開催に前後して、琉球弧の防衛施設整備と環境問題への全国の市民の関心を高めるべく、オンライン連続セミナーを5月6日、5月20日、6月3日、6月17日、7月15日の5回、18時～19時に実施します（無料）。視聴されたい方は、日本環境会議のホームページ（URLは次の通り）からお申し込み下さい。

<http://www.einap.org/jec/subcategory/events/48>

連絡先：沖縄環境ネットワーク事務局桑江直哉（Tel：090-6868-6232）